

令和6年9月30日

「九州建設技術フォーラム2024」

国土を守る、いのちを守る
～進化する防災技術とその未来～

- 「九州の建設技術における産学官の連携」を目的に、10月8日・9日の2日間にわたって福岡国際会議場で「九州建設技術フォーラム2024」【開催テーマ】“国土を守る、いのちを守る～進化する防災技術とその未来～”を開催します。
- 九州建設技術フォーラムとは、建設技術の開発・普及促進のために、産学官（企業・大学・行政）それぞれが新技術の開発・活用の最新情報等に関する取り組みについての情報を発信・交換し、技術情報の展示、プレゼンテーションなどの形をとりながら連携を深め、九州における更なる建設技術の発展を目指すもので、今年で21回目の開催となります。今回は、国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長 星隈順一（ほしくま じゅんいち）氏による「道路構造物の防災・減災対策とマネジメントサイクルの進化に向けて」の基調講演やWEB配信、ブース展示、プレゼンテーションなど、多彩な内容を予定していますので、より多くのご来場、WEB参加をお待ちしております。

なお、「インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム、市区町村長会議 九州・沖縄ブロック」も同時開催されます。

○ 2024年の開催概要

■名 称：九州建設技術フォーラム2024

■主催者：九州建設技術フォーラム実行委員会

■日 時：令和6年10月 8日（火）13：00～17：00
10月 9日（水） 9：30～16：30

■場 所：福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）

■参加料：無料（会場内への入場はインターネットによる事前申込が必要となります。来場を希望される方には、下記の九州建設技術フォーラムのホームページより事前申込をお願いしています。）

■内 容：○基調講演「道路構造物の防災・減災対策とマネジメントサイクルの進化に向けて」

講師 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長 星隈 順一 氏

○リクルーティングプレゼンテーション

建設業界への就職に関心をお持ちの方を対象とした各機関による業務紹介を行います。

特に就職を控えた大学生・高校生の方の参加をお待ちしております。

○技術情報の展示 計171ブース（WEB展示を含む）

○オンラインWEBサイトによる様々な技術やPR動画配信

なお、本フォーラムでは継続教育（CPD登録）について、（公社）土木学会、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（一社）建設コンサルタント協会のプログラム認定が受けられます。

開催プログラム等の最新情報は、下記の九州建設技術フォーラムのホームページをご確認お願いします。

（九州建設技術フォーラム：<https://www.cag-forum.com/>）

※同時開催「インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム、市区町村長会議 九州・沖縄ブロック」

「第10回ピッチイベント」～広域、複数、多分野のインフラ群の一体的マネジメントへの総力戦～

（インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム：<https://www.imkyushu.jp>）

記事に関する問い合わせ先

【九州建設技術フォーラム実行委員会 事務局】

九州地方整備局 TEL：092-471-6331（代）

TEL：092-476-3547（直通）

企画部 建設情報・施工高度化技術調整官

なかし てつお
中司 哲夫 （内線3132）

企画部 施工企画課長補佐

やました しげあき
山下 繁昭 （内線3453）



九州の建設技術における産学官の連携

開催
テーマ

国土を守る、
いのちを守る
進化する防災技術と
その未来

九州建設技術 フォーラム 2024

日時

10/8火・9水

入場無料

【12時30分 受付開始】 【9時00分 受付開始】

会場

福岡国際会議場(福岡市)

オンラインWEBサイトでも出展技術情報等を紹介

写真提供:防災システム研究所

写真提供:防災システム研究所

●主催:九州建設技術フォーラム実行委員会 (公社)土木学会西部支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)福岡県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本埋立浚渫協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会/(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)北部九州河川利用協会/(一社)九州建設技術管理協会/国土交通省九州地方整備局/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/北九州市/福岡市/熊本市/(独)水資源機構筑後川局/西日本高速道路㈱九州支社/福岡北九州高速道路公社/(一社)全日本建設技術協会九州地区連合会

●後援:㈱西日本新聞社/㈱日刊工業新聞社/㈱日刊建設工業新聞社/㈱日刊建設通信新聞社/㈱九建日報社/㈱西日本建設新聞社

〈お問合せ先〉■一般社団法人 九州建設技術管理協会/Tel.092-471-0189

■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部/Tel.092-434-4340

<https://www.cag-forum.com/>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

本フォーラムは、持続可能な開発目標の達成に貢献することをめざします。

10/8 火

PROGRAM

◎12:30～

【受付開始】2Fロビー

◎13:00～13:15

【開会式】3Fメインホール
実行委員会委員長挨拶

◎13:15～14:15

【基調講演】3Fメインホール

「道路構造物の防災・減災対策と マネジメントサイクルの進化に向けて」



講師

国土交通省国土技術政策総合研究所
道路構造物研究部部長 星隈順一 氏

【略歴】

平成4年3月 九州大学大学院工学研究科土木工学専攻修了
平成4年4月 建設省入省 土木研究所耐震研究室 研究員
平成17年7月 国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 事務所長
平成28年4月 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室 室長
令和2年7月 国土交通省 中国地方整備局 企画部 部長
令和3年7月 国立研究開発法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター
橋梁構造研究グループ グループ長
令和5年7月 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長

◎14:15～17:00

【技術情報の提供】

- ◆1Fロビー ブース展示
- ◆2F多目的ホール
ブース展示／ポスターセッション
- ◆2Fロビー 自治体パネル展示
- ◆4F402+403、405+406
プレゼンテーション
- ◇オンラインWEBサイト
(12:00～) ※令和6年11月末まで公開

10/9 水

PROGRAM

◎9:00～

【受付開始】2Fロビー

◎9:30～16:30

【技術情報の提供】

- ◆1Fロビー ブース展示
- ◆2F多目的ホール
ブース展示／ポスターセッション
- ◆2Fロビー 自治体パネル展示
- ◆4F402+403、405+406
プレゼンテーション
- ◇オンラインWEBサイト
※令和6年11月末まで公開

特別イベント

「土木×落語」開催
柳家 小きん (一社)落語協会 興打

定員250名(先着順) 入場無料

【会場】4F 413・414会議室

【時間】11:00～12:00



【プロフィール】
●1986年2月
六代柳家つばめ女師匠入門
●1986年5月
前座となる 前座名「小助」
●1989年9月
二ツ目昇進
十一代目「柳家小きん」と改名
●1998年9月
真打昇進
●七代柳家つばめ襲名予定

同時開催

インフラメンテナンス
国民会議九州フォーラム
第10回ピッチイベント

リアルタイムで生配信

日 時 令和6年10月9日(水)

【会場】4F 411～412、410

【時間】13:00～17:30

※プログラムの詳細は、専用ホームページ参照

インフラメンテナンス国民会議九州 検索

お知らせ

◎「基調講演」は、当日WEB配信します

10月8日(火)に開催の「基調講演」は、YouTubeによるライブ配信を行います。視聴ご希望の方は、<https://youtube.com/live/graC9BPn4nM> にアクセスしてください。

◎リクルーティングプレゼンテーション(参加費無料) 日程:●10月8日(火)14:30～15:40 ●10月9日(水)13:30～14:40 場所:413・414会議室

建設業界への就職に関心をお持ちの皆さんを対象とした各関係機関による業務紹介のプレゼンテーションを行います。特に就職を控えた大学生・高校生のみなさんの参加をお待ちしております。
参加機関:(一社)日本建設業連合会九州支部／(一社)日本橋梁建設協会九州事務所／(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部／(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部／
特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会／(一社)日本建設機械施工協会九州支部／(一社)日本道路建設業協会九州支部

オンラインWEBサイトで、各出展者の様々な技術やPR動画を配信(※閲覧にはインターネットでの事前申込必要)

今回も、会場でのリアル展示のほかにオンラインWEBサイトを開設します。リアル展示で紹介している技術以外にも多種多様な最新技術やPR動画などを情報発信する予定です。
※閲覧するには、インターネットでの事前申込を行い専用のPASSの入手が必要。申込の方法は、本フォーラム専用ホームページでご確認ください。
本フォーラム専用ホームページは「九州建設技術フォーラム2024」で検索を!

技術情報の提供

ブース展示

(1Fロビー・2F多目的ホール)
応募された技術を、下記の分類ごとに
パネルや模型等を使って紹介します。

安全防災 インフラDX 維持管理
環境 品質

※1Fロビーは、実演が主体の展示



プレゼンテーション

応募された技術について、下記分類ごとに
発表を行います。
(発表18分、質疑応答2分)

安全防災 インフラDX 維持管理
環境 品質

●発表者

・ブース出展者、学会、九州地方整備局



オンラインWEBサイト

本サイトでは、出展者(※会場出展者含む)
の技術情報をPR動画や様々な資料等を
閲覧可能。

サイトで配信予定の情報

出展技術(PR動画含む)

技術関連資料

出展者情報

など

※閲覧期間は令和6年10月8日12時～
令和6年11月末

ポスターセッション

(1Fロビー・2F多目的ホール・ロビー)
主催団体や大学等の若手研究者の
発表及び自治体の事業紹介の場です。



2F:研究機関等のパネル等展示



※自治体パネル展示は、2Fロビーで開催

継続教育 (CPD登録)について

本フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会の
プログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

◆「九州建設技術フォーラム2024」へご来場のみなさまへのお願い◆

ご来場には、WEBによる事前受付が必要!

ご来場の方は必ずインターネットによる事前受付を行ってください。また、来場時には事前受付時に発行するQRコードを会場の受付コーナーでご提示ください。

※QRコードは、出力して会場にご持参ください。

★WEBによる事前受付の方法について ※受付期間:2024年9月9日(月)～10月7日(月)

以下のQRコード、または専用ホームページの「事前申込要領」のバナーから申込フォームにアクセスし、必要事項を記入後に、
送信していただければ完了です。尚、本フォーラムでは、開催の1日目と2日目のそれぞれで受付が必要となりますので、ご注意ください。

スマートフォンは、こちらから

【1日目】▶



【2日目】▶



パソコンは、こちらの専用ホームページから

九州建設技術フォーラム2024 検索

URL:<https://www.cag-forum.com/>

「第10回ピッチイベント」

広域、複数、多分野の

インフラ群の一体的マネジメントへの総力戦



主催：インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム
インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック

2024年10月9日(水)

13:00～17:30 (受付12:30～)

福岡国際会議場

4F 411・412, 410

〒812-0032

福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費
無料

会場参加：先着200名 WEB参加：先着500名



当イベントはCPDプログラムに認定される予定です

今回のピッチイベントは、「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」と「インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック」の初めての合同開催であり、今後のインフラメンテナンスのあり方について幅広く議論します。

プログラム

1. 開会の挨拶

13:00～13:20

インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック幹事 熊本市長

大西 一史 氏
(ビデオメッセージ)

九州フォーラムリーダー 久留米工業大学 学長

日野 伸一 氏

国土交通省 九州地方整備局 企画部長

青野 正志 氏

内閣府 沖縄総合事務局 企画調整官

関 信郎 氏

第一部：基調講演

2. 総力戦で取り組むインフラマネジメント 13:20～13:50

～持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて～

国土交通省 総合政策局

公共事業企画調整課 企画調整官

岩井 聖 氏

3. インフラの包括的民間委託

(三条市の取組事例)

13:50～14:20

新潟県 三条市 建設部建設課 課長補佐

大坂 市郎 氏

第二部：市区町村長会議

4. 第3回インフラメンテナンス市区町村長会議

九州・沖縄ブロック会議

14:30～15:30

【司会】

熊本市 都市建設局 土木部 土木総務課長

飯干 修一 氏

【ファシリテーター】

熊本大学

くまもと水循環・減災研究教育センター 教授

松村 政秀 氏

【登壇者（一部抜粋）】

日田市市長

棕野 美智子 氏

浦添市長

松本 哲治 氏

ライモン 九州・沖縄ワーキンググループ長

木下 義昭 氏

(1) 九州各市の取組み発表

熊本市道路保全課長

並河 洋一 氏

日田市土木課長

高倉 実 氏

杵築市上下水道課主幹

平田 勝宏 氏

(2) 意見交換会

～群マネや包括的民間委託の導入検討に向けて～

第三部：パネルディスカッション

5. パネルディスカッション

15:45～17:25

『どうする？群マネ』～初めての取組を模索する中での光～

【ファシリテーター】

(一社) ツタワールドボク副会長

(株)日本ピーエス スマートインフラサービス推進室長 福島 邦治 氏

【登壇者】

国土交通省 総合政策局

公共事業企画調整課 企画調整官

岩井 聖 氏

国土交通省 九州地方整備局

企画部 事業調整官

寺尾 幸太郎 氏

長崎市 中央総合事務所 地域整備1課

森尾 宣紀 氏

新潟県 三条市 建設部建設課 課長補佐

大坂 市郎 氏

長崎大学 名誉教授

松田 浩 氏

6. 閉会の挨拶

17:25～17:30

九州フォーラムサブリーダー

(一社) 建設コンサルタンツ協会 九州支部 支部長 田中 清 氏

申込方法：以下のURL又はQRコードにアクセスして事前の参加申込を！



PCより

<https://ws.formzu.net/fgen/S68971524/>



スマートフォンより



【申込期限】2024.10.4

【協賛】(一社)九州建設技術管理協会/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

【後援】国土交通省九州地方整備局/内閣府沖縄総合事務局/(公社)土木学会西部支部/(公社)日本コンクリート工学会九州支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)ツタワールドボク/(公社)日本技術士会九州本部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会/(特非)九州コンクリート製品協会/(公社)日本工学アカデミー九州支部/(株)日刊建設工業新聞社/(株)九建日報社/(株)日刊建設通信新聞社

第一部 基調講演
presenter
プレゼンター

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



国土交通省
総合政策局 公共事業企画調整課
企画調整官
岩井 聖 氏
Iwai Masashi

北海道開発局幾春別川ダム建設事業所長等を経て、2023年より現任。現在は、公共事業企画調整課において、地方公共団体における持続可能なインフラメンテナンスの実現に向け、地域インフラ群再生戦略マネジメント等を推進する役割を担う。

第一部 基調講演
presenter
プレゼンター

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



三条市
建設部 建設課
課長補佐
大坂 市郎 氏
Osaka Ichiro

1996年新潟県三条市役所に入庁し、建設課在籍25年目。インフラの維持管理は2015年から担当し、包括的民間委託には、導入に向けた各種検討会や制度設計時から現在の第3期目に至るまで継続的に携わる。

第二部 市区長村長会議
facilitator
ファシリテーター



熊本大学
くまもと水循環・減災研究教育センター
教授
松村 政秀 氏
Matsumura Masahide

大阪市立大学大学院博士課程修了後、同大学院講師、京都大学准教授を経て、2019年より現職。専門は橋梁工学。国土交通省九州地方整備局球磨川橋梁復旧技術検討委員会委員などに就任中。日本道路会議優秀賞などを受賞。

第二部 市区長村長会議
panelist
パネリスト



日田市長
椋野 美智子 氏
Mukuno Michiko

大分県日田市生まれ。東京大学法学部を卒業後、厚生省（現・厚生労働省）に入省。在フランス社会保障制度調査員、厚生労働省社会・援護局総務課長などを歴任。大分大学副学長、松山大学特任教授などを経て、令和5年8月に日田市長に就任。

第二部 市区長村長会議
panelist
パネリスト



浦添市長
松本 哲治 氏
Matsumoto Tetsuji

沖縄県浦添市生まれ。カリフォルニア大学バークレー校修士課程修了後、社会医療法人仁愛会 介護老人保護施設アルカディアに勤務。NPO法人ライフサポートでだこ代表理事を務めたのち、平成25年2月に浦添市長に就任。現在3期目在任中。

第三部 パネルディスカッション
facilitator
ファシリテーター



一般社団法人 ツタワールドボク 副会長
株式会社 日本ピーエス
スマートインフラサービス推進室長
福島 邦治 氏
Fukushima Kuniharu

1997年日本ピーエス入社。以来、PC橋の施工管理、設計、技術計画や企画に携わる。2017年からツタワールドボクの副会長を担当。土木の魅力ややりがいなどを学生に伝える活動に従事。2023年7月から社内のインフラ維持管理の部署を担当。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



国土交通省
九州地方整備局 企画部
事業調整官
寺尾 幸太郎 氏
Terao Koutarou

鹿児島国道事務所副所長、鹿児島市役所道路部長、災害対策マネジメント室長を歴任。現在は、企画部において、インフラメンテナンス国民会議の九州フォーラムや市区町村長会議と協働しながら、インフラ老朽化対策の推進に取り組んでいる。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



長崎市
中央総合事務所 地域整備 1 課
森尾 宣紀 氏
Morio Nobuki

1985年長崎市役所に入庁。土木維持課長、中央総合事務所理事として道路行政に携わり2023年3月退職。現在、外部機関との土木部門の技術連携を担当。長崎県内市町が参加する道路インフラメンテナンス連絡調整協議会の設立に向けて取り組んでいる。

第三部 パネルディスカッション
panelist
パネリスト



長崎大学
名誉教授
松田 浩 氏
Matsuda Hiroshi

長崎大学にインフラ長寿命化センターを設立し、長年にわたり産学官が連携した教育研究施設として、研究教育・社会貢献・人材育成などに多大な実績をあげている。土木学会の2022年度「インフラメンテナンスマイスター賞」を受賞。